



リンゴ病とは(伝染性紅斑)?



リンゴ病は春から夏にかけての時期に流行することが多く、
4～5年周期で流行を繰り返す傾向にあります
また、1度リンゴ病になると2回目はかかることはありません



症状

初めは、微熱・咳・鼻水などの風邪のような症状が出る
症状がでた約1週間後に両頬に赤い発疹・手足や体幹部にレース状または
網目状の発疹が出る

発疹が出たときに、初めてリンゴ病と気づくことが多いです

発疹は通常1週間程度で自然に消えますが、**紫外線の影響で長引くことがあります！**

感染経路

- ・飛沫感染（くしゃみや咳）
 - ・接触感染（ウイルスに触れた手で、口や鼻を触る）
- *手洗いやマスクの着用等で予防行動をすることが効果的です！**

登園基準

症状が改善したら、登園は可能です 発疹が出始めると、感染力はないため
発疹が出ていたとしても登園・登校は可能です



注意

1. 妊婦さんがリンゴ病に感染した場合、胎児水腫、流産のリスクが高まります
妊婦さんはリンゴ病の流行期は特に、風邪症状のある人と接触を避け
マスクの着用や手洗いをするなど感染予防をしましょう
2. 発疹が出ている今は、感染力はありません
ただし、発疹が出る前にご兄弟へうつっている可能性があります
この場合、2週間ほどで発症してくることがあるので注意しましょう